

たまたか

1996

9

No.361

空と緑“新”呼吸する 広報TAMAKAWA

木の葉の隙間から
強い日差し
ゆく夏を惜しむかのよう
に
蝉時雨
今年の盆も
少女たちが舞ふ
花笠に手甲、脚半を
身に纏い
華麗に舞ふ
玉川の夏も
終わろうとしている

8月14日南須笠の念仏踊り(東福寺)より

'96 たまかわの夏の思い出

舞



伝統が舞う 南須釜の 念仏踊り

8/14

玉川村が誇る民俗
伝統芸能「南須釜の
念仏踊り」は、灼熱
の太陽のもと、午前
9時30分から東福寺
境内で観光客や報道
関係者の見守るなか
披露されました。
この後、踊り子は、
2つのグループに分
かれて、新盆の家々
の庭で踊り、霊を慰
めました。

エピローグ 第2回 玉川音楽祭

8/15

音

第2回玉川音楽祭は、午後1時から玉川村民グラウンドを会場に行われました。県内各地域から予選を勝ち抜いてきたアマチュアバンドが多数出演。台風12号の影響による風も夕方には収まり会場の上空には星空と福島空港に着陸する飛行機がよりムードを盛り上げ会場は熱気ムンムン。メインイベントで玉川村出身の大和田玄太さん(本名豊満さん)率いるバンド「SO」の熱演に会場から大きな拍手が沸き上がっていました。



エルビスじゃなくて、グッチ・プレスリー

熱唱する大和田玄太さん

グッチさんも 友情出演

午後7時から約1時間
にわたってテレビのもの
まね番組などでお馴染み
のグッチ裕三さんが出演。
プレスリーを真似た衣装
での熱唱や、ユーモアあ
ふれるおしゃべりに会場
は笑いの渦となっていま
した。

集

祭



玉川夏まつりは、例年どおり13日午後から玉川村役場駐
車場を会場に多彩な催しが行われました。
場内には、お盆休みの帰省客や子供たちなど大勢の人で
賑わい、出店コーナーや各種ゲームに歓声があがっていま
した。
また、午後7時からは、第11回花火大会が行われ、阿武隈
河畔からの打ち上げ花火に多くの見物客で賑わいました。

第8回 玉川夏まつり

8/13

プロローグ



賑





平成8年度中学生国内研修事業

北海道を満喫



平成8年度の中学生国内研修事業については、先月号で紹介しましたが、今回は、続編として参加した生徒からの体験レポートで研修の様子を振り返ってみたいと思います。広大な自然と歴史、文化を子供たちの心がいかなる視点でとらえたか、また、どのような感動が得られたかを紹介します。

「空からの夜景がきれい」 北海道と飛行機



須釜中2年 相楽 由香里

初めての北海道と飛行機は何日も前から楽しみにしていました。飛行機の中では、ずっと耳が痛くなっていました。でも、窓から空や雲などを見るのを楽しみにしていました。けどその日は、いまにも雨が降りそうならなくらいの天気です。少しも見ることが出来ませんでした。福島に帰る日の二

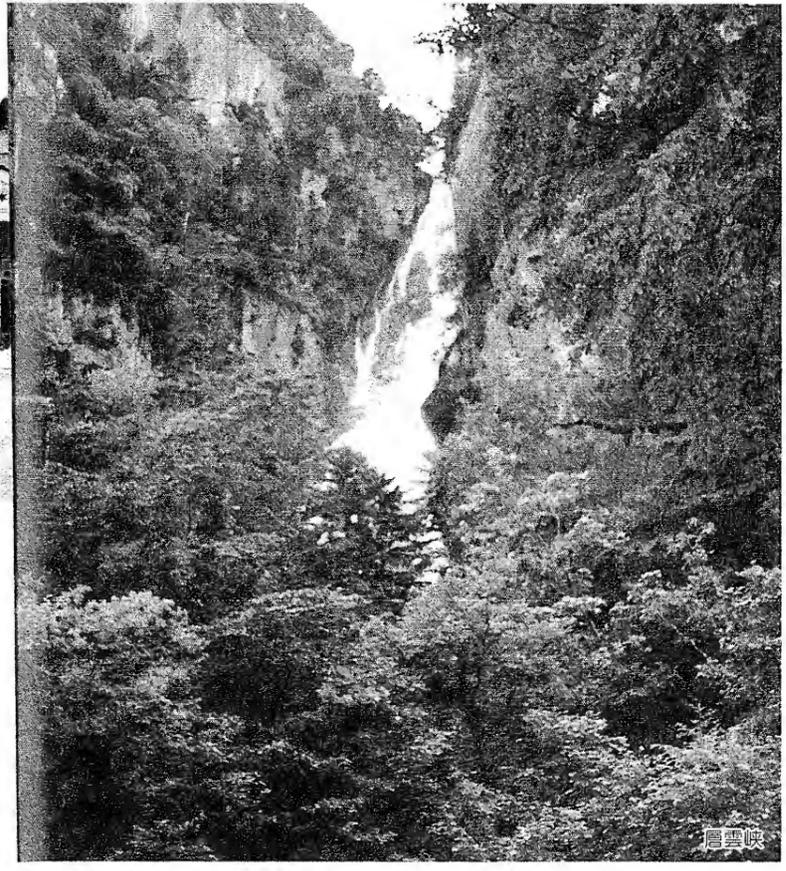
日も千歳空港を出発が夕方だったのですがこの日も雲を見ることが出来なかったけど、空から見下ろした夜景はとて

「自然の力はすごい」 層雲峡



須釜中2年 澤 徳之

層雲峡に着いた時、僕はすばらしい夜景を目にすることができました。層雲峡は石狩川が侵食してできた渓谷で、周囲には、岩山が聳え立っていました。中には、マリア岩観音岩など命名された岩もたくさん見ることができました。層雲峡は、自然が造ったとは思えないほどの美しさだったと思います。特に、層雲峡の岩は、規則的な六角形の割れ目が入っていて、桂状節理と言われるものがありました。こんな美しい光景を造り出してしまふ自然を、改めてすごいと思ひ、自然の偉大さを感じるということができました。この層雲峡の見学は、とても良い経験になったと思います。わずかではありますが、北海道の自然に触れ、体験することができて、とても良かったです。僕は、この経験を大切な思い出として、心に残しておきたいと思っています。



層雲峡

「細かい大変な作業から 素晴らしいものができる」 優佳良織工芸館を見て



泉中2年 根 裕子

優佳良織には、初めあまり興味がなく、その知識も全くありませんでした。実際に工芸館に入ってみると、北海道の美しい自然と風土を表して織った優佳良織がたくさん展示してあり、とてもきれいでした。また、工芸館の中には、実際に機を織る所もあり、そこで織る様子も見ました。作業は手仕事なので細かく、そのため長い時間かかり、大変そうでした。だからこそ、きれいな優佳良織ができるのだと納得することができました。バスガイドさんの説明では、優佳良織は北海道の季節、美しい自然がテーマになっていて、工芸館はその全テーマを展示するためにつくられたと聞きました。優佳良織工芸館を見学して感じたことは、細かい大変な作業を長い時間積み重ねてこそ素晴らしいものができるという事です。これは、優佳良織だけでなく、何事にも言えるのではないのでしょうか。それがわかっただけでも行つてよかったです。



優佳良織工芸館の全景



ファーム富田からの雄大な光景

「住居は思ったより しつかりしていた」 アイヌ記念館



須釜中2年 増 恵美

ました。その他にも、アイヌの人たちが身に付けていた洋服や、日常生活で使っていたいろいろな物、アイヌの人たちが住んでいたアイヌ住居などを見てきました。住居の中は、思ったよりも、しつかりした造りでびっくりしました。このアイヌ記念館を見学し、アイヌの人々のいろいろな生活の様子を知ることができ、とても良い経験になりました。



アイヌ記念館を見学し、ムツクルという楽器や鶴の舞という踊りなどをみせてもらい

「ラベンダーのソフトクリームは不思議な味」 ファーム富田



泉中2年 藤 貴士

僕たち二年生は、北海道の大きさや自然に感動させられました。特に、富良野を見学した時は、車窓からあちらこちらで花が見られ、また、それぞれ色の違った畑が丘の上にならび、町と自然が一体になったすばらしい所だと感じました。その富良野のファーム富田でのラベンダーには心がうたれました。僕はラベンダーを見るのが二度目でしたが、ファーム富田のラベンダーは前

うに思わず立ち止まって写真を撮ってしまいました。この場所で印象に残ったことは、初めてラベンダーのソフトクリームを食べたことです。これは、今でも忘れられないほど不思議な味でした。僕は北海道研修を体験して、大自然のすばらしさと初めて見る風景に圧倒させられました。特に富良野と美瑛の景色は、北海道らしい雄大さを感じました。この体験を、今後の活動にいかしたいと思っています。

オー0157

(病原性大腸菌)から身を守る

監修 厚生省生活衛生局食品保健課

O157とは

日本では一九九〇年に、埼玉県浦和市の幼稚園での集団発生で大腸菌〇157という名前が知られるようになりましたが、病原性大腸菌O157による集団食中毒は、一九八二年にアメリカで初めて確認されました。比較的新顔の大腸菌で、このときはハンバーガーチェーン店のひき肉が感染源と判明しましたが、O157の研究そのものが浅いというのが現実です。

こわいペロ毒素

O157の最大の特徴は猛毒「ペロ毒素」です。O157そのものは抗生物質で退治できるのですが、この菌は体内に入ると他の下痢性大腸菌と違って、菌が死滅する前に、赤痢菌に類似したペロ毒素を放出するのです。

O157は腸粘膜の毛細血管を侵して激しい痛みと出血性下痢を起こさせ、ペロ毒素が、腎臓や脳に大きな障害をもたらし、死に至らしめる場合もあります。

加熱と手洗いで予防できる

感染ルートはまだわかっていませんが、感染は口からということがわかっています。

また、熱に弱いという大腸菌の特性はO157でも例外ではないので、食中毒予防の基本ともいえる、熱で菌を死滅させること、手からの感染を防ぐということになります。

●感染を予防するための注意●



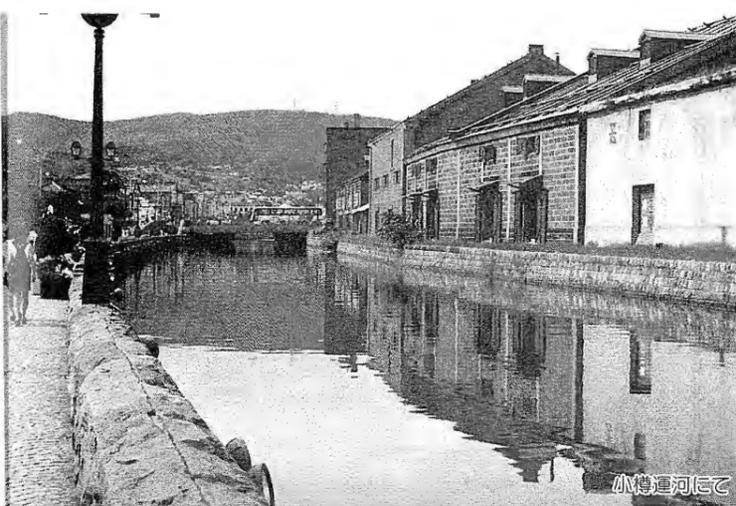
②食品を扱う際、手や調理器具を流水で十分洗う。



①食品の保存、運搬、調理にあたって、衛生的に取り扱い、汚染が心配されるものは十分に加熱する。レバー等食肉の生食を避ける。



③飲料水の衛生管理に気をつける。とくに井戸水や受水槽の取り扱いに注意する。



「古い建物を大事にしている」 小樽市内自由散策



泉中2年吹美穂 矢

広い石狩湾が見えて、私たちを乗せたバスは小樽に着きました。石狩港は、地図通りの形をしていて、札幌や石狩

平野を遠くに見ることができました。「やっぱり私たちは北海道にきているんだ。」と、実感しました。

小樽市に入ると、外国で見られる古い建物がいくつも建っていました。昔、銀行として建てられた洋風の建物が、今ではホテルとして使われていました。このように、小樽市では昔からの建物を大切に

残し利用しているそうです。小樽市にはガラス館やオルゴール堂がたくさんあります。ガラス細工現場を見た時の静けさの中に、作っている人の真剣さや気持ちが伝わったような気がします。新しい建物が次々と作られている現在、古い建物が残っている町、小樽に、私はもう一度時間をかけて尋ねてみたいと思います。このような機会をくださった方々に感謝いたします。ありがとうございました。

「はじめての飛行機は驚きばかり」 空港・飛行機体験



泉中2年林史尚 小

僕が、この旅行で一番驚いたことは、飛行機の中の設備が思ったよりたくさんあったということ。今まで飛行

機に乗ったことがなかったのに機内にテレビやビデオがあったり酸素があったのにはすごいなあと思いました。また、離陸の時には、急な加速に胸がどきどきし、落ちるんじゃないかと内心はらはらしていました。その他千歳空港の規模の大きさにも驚きました。福島空港と千歳空港の違いは、まずその千歳空港の広さです。広過ぎて一人で行った

「目的をもった行動はためになる」
札幌市内自由散策



須釜中2年小山田智 小

三日目の札幌市内自由散策では、自分達にとっても役に立ちました。それは、班長をはじめ班員

一人一人が先頭に立ち、目的をもって行動できた事がうれしかったし、自分のためになったような気がしました。見学地では、とても広く、きれいだっただ通り公園やとても高かったテレビ塔や赤レンガが印象的だった旧道庁では、記念撮影をし、お土産を買ったデパート街では、ショッピングを楽しみました。そして、約三日間の間に、見学し学んだ事をこれからの学校生活や部活動に、いかしていきたいと思います。



札幌市内での自由散策

人権擁護委員が 決まりました

この度、次の方々が人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。任期は3年で、皆さんからの困りごと、もめごと、悩みごと等の相談窓口として活躍していただくこととなります。お気軽にご相談ください。相談は、無料で秘密は守られます。



大木吉邦さん(63)
南須釜字六反田51
☎(57)2062



石井 實さん(65)
小高字南畷16-1
☎(57)3035

なお、大木さんは、飯島春雄さんの後任として、石井さんは再任です。

佐久間収入役 **任期満了** 退任



女子職員から花束を贈られる佐久間収入役



佐久間 倉 太氏

退任のあいさつ

退任にあたりまして一言ごあいさつを申し上げます。
さる7月31日をもって任期満了により玉川村収入役の職を退職いたしました。平成4年8月から1期4年間で、玉川村の金庫番として村財政の管理執行を務めさせていただきました。この間、村民の皆様のご支援、ご協力を賜りまして職務を全うすることができました。謹んで厚く御礼を申し上げます。今後は、一村民として村進展に協力してまいりたいと思います。玉川村の益々のご発展と村民の皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。退任のあいさついたします。

第30回 福島県消防操法競技大会

あづま総合運動公園



善戦及ばず 入賞を逃す

午前10時から競技が開始。競技に先立ち会場の一角で、選手団への激励会が行われ、車田村長や関根石川町村会会長らから熱いエールが送られました。南須釜分団が消防ポンプ自動車の部の5番目に、北須釜分団は小型動力ポンプの部の6番目に出場しました。両分団とも地元からの大応援団を背に練習した力を如何なく発揮しました。審査の結果、惜しくも入賞は逃しましたが、精一杯の競技に応援団から惜しめない拍手が送られ、選手の長い夏が終わりました。

8月23日(金)、福島市のあづま総合運動公園で行われた第30回福島県消防操法競技大会に石川支部大会で優勝した玉川村消防団の南須釜分団(ポンプ車の部)と北須釜分団(小型ポンプの部)が県中地区代表として出場しました。
大会には、消防ポンプ自動車の部と小型動力ポンプの部にそれぞれ県内各地区から15の消防団が白熱した競技が展開されました。

玉川村消防団(南須釜分団)が 北須釜分団)が 出場



北須釜分団の操法のようす



南須釜分団の操法のようす

愛の献血を ありがとう

7月19日の献血者は、次の60人でした。あなたの愛に感謝いたします。(敬称略)

- ◆東京精工(38人)
小豆畑 智 阿部由紀夫 安斎 笑 岩谷 清 宇都宮 幹 遠藤信嘉 遠藤道義 大越トミ子 加藤 進 桐生義正 草野一代 車田姫子 小林 栄 小林純子 小林輝美 小松克也 近内由美子 佐久間理佳 佐藤勝利 佐藤真弥 白旗正彦 須藤 昭 滝口利久 坪井誠一 円谷善一郎 円谷幸生 永沼喜一 永山不二夫 根本晃生 橋本 司 長谷部春美 藤沢靖彦 三島木哲也 水野寛幸 矢部春子 矢部政広 吉田辰良 我妻正一
- ◆玉川村役場(22名)
石井久美子 石井貞一 石井雅夫 大竹義紀 草野正博 車田ヨシ子 小原幸春 小針周吉 小針武彦 小針達夫 塩澤理博 塩澤美代子 塩田 敦 塩田 敬 瀬谷正行 田村伸也 野崎敦子 野崎智之 増子真美 増子広行 溝井陳彦 吉田 正

「剣道」を通して親睦

さる8月10日、玉川村勤労者体育センターにおいて、同名が縁で交流している埼玉県玉川村の剣道スポーツ少年団(杉田哲夫本部長)一行45名が来村して、本村の剣道スポーツ少年団と交流試合などを行い親睦を深めました。
交流大会は、午後1時30分から開会式が行われ、本村剣友会の塩沢重男会長と埼玉県玉川村スポーツ少年団の杉田哲夫本部長からそ

れぞれあいさつがありました。本村の小林教育長から来賓祝辞ののち、本村選手代表として近内正史選手が「剣道を通して友好を深めます」と力強く選手宣誓を行いました。
試合は、非常に白熱した戦いとなりました。また、指導者同士による模範稽古も披露。終了後は、四辻区民スポーツ広場にてバーベキューパーティーで親睦を深めました。

福島県 玉川村スポーツ交流



試合前の合同けいこ

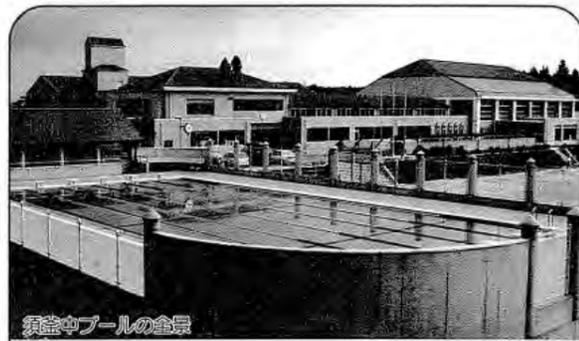


バーベキューパーティーで楽しい交流

トピックス IN たまかわ

—みなさんからの話題をおまちしています—

役場総務課広報広聴係まで



須釜中プールの全景

須釜中に 待望のプール

7/21

須釜中学校水泳プールの引渡式は、午後1時30分から行われました。式は、村、議会、教育委員、学校関係者、請負業者が出席して行われました。「水泳プール鍵」が施業者から車田村長、小林教育長、田中学校長へと渡されました。引渡し終了後、すぐにプール開きが行われました。田中学校長と生徒会長の真野目雄治君がプールに御神酒と塩で安全祈願をしました。田中学校長は、あいさつの中で「水に慣れて水に慣れるな」水に慣れて、そして水の恐ろしさをよく理解できるようにしてください」と話されました。最後に、生徒全員でプールに入って初泳ぎを楽しみ、プール開きを祝いました。



プールの鍵が小林教育長(左)から田中学校長へ

新プールでの初泳ぎ



ふくしま駅伝 選手団結成式

11月17日に開かれる第8回市町村対抗福島縦断駅伝競走大会の玉川村選手団の結成式が就業改善センターで行われました。清井賢一郎監督、コーチ4名、選手候補者28名が一同に集合。小林教育長、渡辺体育協会会長から激励のことがありました。選手候補者は、ジョギング、タイムトライアルなどの練習メニューを行い、県内で行われるマラソン大会に出場しながら調整を行い本番に備えることになります。

8/5

玉川村役職員ソフトボール大会 区長会が優勝

大会は、玉川村民グラウンドで各役員8チームが参加して開かれました。残暑厳しい中、白熱したプレーや珍プレーが続出。ソフトボールを通して役員相互の親睦が図られ、楽しいひとときとなりました。試合の結果、区長会が11年ぶり2回目の優勝を飾りました。成績は次のとおりです。

| | |
|-----|--------|
| 優勝 | 区長会チーム |
| 準優勝 | 議会チーム |
| 第3位 | 消防団チーム |
| ◆ | 商工会チーム |

8/25

第41回「たなばた」展表彰式 近内さん(須釜小)に銀河賞

福島民報社主催による第41回福島県学生書道コンクール「たなばた展」の表彰式が福島民報ビル3階ロイヤルホールで行われました。本村からは、須釜小学校の近内沙弥香さん(4年)が昨年に続いて「銀河賞」を受賞しました。コンクールには、県内の小中高から9万点以上の出品がありました。入賞は、次のとおり。(敬称略)

(個人)

| | |
|------|--------------|
| ◆銀河賞 | 近内沙弥香(須釜小4年) |
| ◆奨励賞 | 須釜佳織(川辺小4年) |
| 〃 | 小針尚(玉一小6年) |
| 〃 | 小針豪(泉中1年) |

(団体)

| | |
|--------|------|
| ◆奨励学校賞 | 泉中学校 |
|--------|------|

8/7

詩集「夏の手紙」 高原さん(小高) 自費出版

この度、小高の高原木代子さんは、詩集「夏の手紙」を出版。今回の「夏の手紙」は高原さん自身にとって4冊目の詩集となります。作品は、ここ3年間に創作された詩の集大成で、この間、母親との死別、また最愛の夫との死別がありました。高原さん自身「鎮魂の詩集になったみたいだ」と話していました。創作の極意は?の質問に、「私は、イメージを大事にします。ひとつのイメージを何日もかけて大きく育てて概略を書き上げます。それを手直して作品とします。簡単には出来ませんね。」今後も活躍が期待されます。

(高原さんのプロフィール)

昭和6年浅川町生まれ。昭和22年県立棚倉女学校を卒業。昭和38年「女の断章」を自費出版。昭和45年に「小さな蝶」で福島県文学賞奨励賞を、平成2年には「目のない魚」で同賞を受賞。現在、地球同人、「の」同人、吾住同人。

詩集を手にする高原さん

楽しい 桃狩り体験

須釜児童館の児童24名とすがま幼稚園の園児64名は、北須釜の福島空港観光果樹生産組合(佐久間安直組合長)の果樹園で桃狩りを行いました。生産組合の計らいで行われ、園内は、「川中島白桃」の最盛期。佐久間組合長さんの指導の後、直接、樹から取って袋に入れました。貴重な体験に子どもたちは大喜びでした。

9/4

剣心一如 第25回玉川村少年剣道大会

大会は、村公民館と玉川剣友会、玉川村青少年村民会議が主催して村勤労者体育センターにて行われました。県内各地から小学生の部に12チーム、中学生男子の部と女子の部にそれぞれ8チームずつが参加して、団体の部と個人の部で熱戦が繰り広げられました。成績は次のとおり。(本村関係のみ)

(団体の部)

| | |
|------------|--------------|
| ◆小学生の部 | 準優勝 玉川少年剣友会A |
| | 第3位 須釜少年剣友会A |
| ◆中学生の部(男子) | 第3位 泉中学校 |
| ◆中学生の部(女子) | 第3位 泉中学校 |
| | 〃 須釜中学校 |

(個人の部)

| | |
|------------|--------------------|
| ◆小学生の部 | 準優勝 近内正史(玉川少年剣友会A) |
| ◆中学生の部(男子) | 準優勝 鈴木祐子(須釜中) |
| ◆中学生の部(女子) | 第3位 小針あゆみ(泉中) |

9月・10月の健康ごよみ

- 9月
- 25日(水) ポリオ予防接種 須受保
 - 午後1時 受
 - 26日(木) ポリオ予防接種 須受保
 - 午後1時 受
- 10月
- 8日(火) 機能訓練 保受保
 - 午後1時30分～ 受
 - 9日(水) 股関節脱臼検診 石受
 - 午後1時～2時 受
 - 11日(金) 献血(福島双羽電機外5か所) 受保
 - 午前9時30分～ 受
 - 乳児健診 午後1時 受
 - 16日(水) 母親教室 午後6時15分～ 保受保
 - 18日(金) 1才6カ月児健診 午後1時30分～ 保受保
 - 24日(木) すくすくクラブ 午前9時30分～ 保受保

保:保健センター 須:須釜公民館
石:石川保健所 受:受付時間

伝言板

赤坂団地第2期宅地分譲募集のお知らせ

福島県住宅供給公社は、赤坂団地で第2期宅地分譲を開始いたします。詳細は、お問い合わせ下さい。

- ★種別・戸数
宅地分譲 15区画
- ★受付期間
平成8年9月19日(木)から9月25日(水)午前10時から午後4時まで。9月21日(土)・22日(日)は、現地で受付いたします。ただし、23日(月・祝日)を除きます。
なお、一般分譲住宅(売建)4戸を先着順で受付しております。申込受付最終期限は平成8年10月31日(木)です。
- ★受付場所
玉川村役場 企画財政課 ☎0247-57-4629
- ★お問い合わせ先
玉川村役場 企画財政課又は、
福島県住宅供給公社 販売推進課 ☎0245-21-5520



玉川夏まつりより

悩みや苦情は、まず相談!

～秋の行政相談週間～

《無料・秘密厳守》

10月13日(日)～19日(土)の一週間は「行政相談週間」です。

総務庁では、行政相談制度のより一層の利用を促進するため、この一週間は「行政相談週間」として全国一斉に各種の行事を実施します。

行政相談は、役所(国、県、市町村)や公団・公庫、NTT、JRなどの仕事に関して困っていることや要望したいことについて相談に応じ、その解決のお手伝いをするものです。

行政相談委員は、いつも自宅で相談に応じていますが、この期間中は、次のところで行政相談所を開催いたします。

- 当村担当の行政相談委員は
(氏名) 首藤信勝
(住所) 小高字御城37
(電話番号) 57-2507

- 行政相談所の開催日時、場所は
10月15日(火) 午前9時～12時
玉川村役場北庁舎
午後1時30分～4時
須釜公民館

戦傷病者等の妻の方へ

一戦傷病者等の妻の方に
特別給付金が支給されます

●特別給付金国債の最終償還を終えた戦傷病者等の妻の方に、改めて特別給付金が国債により支給されます。

●戦傷病者等の妻に対する特別給付金を平成8年5月まで受給したが、夫である戦傷病者が平成5年3月31日までに死亡している場合、その妻の方に特別給付金が国債により支給されます。

◎戦傷病者が公務疾病等により死亡したため、その妻が公務扶助料等を受けている場合

★戦没者等の妻に対する特別給付金
◎夫である戦傷病者が公務疾病等以外で死亡(平病死)した場合

★戦傷病者等の妻に対する特別給付金(特別給付金)

●請求手続きや金額等詳細な内容については、お住まいの都道府県又は市町村の援護担当課まで。

国民健康保険証

10月から新しい保険証です

国民健康保険証の更新を次の日程により行います。現在もっている保険証と印鑑を持参のうえ忘れずに更新してください。お問い合わせは役場保健課国保係まで。

保険証の更新日程表

| 月日 | 地区名 | 時間 | 場所 |
|----------|-----------------------------|-------------------|-------------------------|
| 9月26日(木) | 吉 | 午前9時～午前10時 | 吉集会所 |
| | 山小屋 千五沢 小半弓 小沢穴・滝作 | 午前10時30分～午前11時30分 | 山小屋 公民館 |
| 9月27日(金) | 川 | 午前9時～午前10時 | 川辺公民館 |
| | 岩法寺 | 午後1時30分～午後2時30分 | 岩法寺地区 農業構造 改善センター |
| 9月30日(月) | 竜崎 | 午後3時～午後4時 | 竜崎公民館 |
| | 蒜小 中 | 午前9時～午後4時 | 玉川村役場 |
| 9月30日(月) | 蒜小 南 | 午前9時～午後4時 | 須釜公民館 |
| | 蒜小 北 | 午前9時～午後4時 | 須釜公民館 |

福島県高齢者等住宅改造資金のご案内

県では、高齢者等住宅改造資金の融資申込みを受け付けています。

《融資対象者》 60歳以上の方又は障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳)を保持されている方もしくはその親族や高齢者等と同一世帯に属する方など。

《融資対策事業》 高齢者等の現住家屋又は高齢者等と同居しようとする家屋(新築を除く)に対し、安全性の向上に考慮された高齢者等が居住しやすいように、風呂場、便所、専用居室、玄関、階段、廊下等を増改築等するための工事。ただし、維持修繕的なものは除きます。

《融資額》 10万円以上300万円以内(10万円単位)

《利率》 年率2.8%(国債、保証料1.8%を含む)

《融資期間》 10年以内

《申込先》 東邦銀行、福島銀行、大東銀行、労働金庫、信用金庫、農協の各本支店等

《問合せ先》 県中社会福祉事務所福祉課 ☎0249(35)1275
県庁高齢保健福祉課 ☎0245(21)7163

お気軽にご相談下さい

全国一斉
司法書士無料登記等相談

(登記・供託・訴訟書類の作成等)

10月1日は「法の日」です

福島県司法書士会では、登記や供託の手続き、訴訟書類の作成などについての無料登記等相談会を行います。

●相談内容 不動産の相続・売買・保存などの登記 会社の設立・役員変更・増資などの登記 借地借家法に基づく手続き・供託の手続き 家事審判手続き・訴訟書類の作成など

●相談は個別にうかがい、相談内容はすべて秘密にいたします。

●相談員 福島県司法書士会会員

●主催 福島県司法書士会

☎(0245)34-7502

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

- | | |
|--------------------------|-----|
| ●吉の森清重さんから | 5万円 |
| ●小高の溝井政信さんから | 3万円 |
| ●第2回玉川音楽祭実行委員会の大和田豊隆さんから | 5万円 |
| ●社協活動資金として | 1万円 |
| ●郡山ヤクルト販売㈱から社協活動資金として | 2万円 |
| ●小高の二瓶哲雄さんから | 3千円 |
| ●声女会発表会に際して第2位入賞者の方から | 3千円 |
- (村社会福祉協議会)



村のようす

(8年9月1日現在)

- 1,722戸(+3)
- 7,627人(+8)
- 3,739人(+1)
- 3,888人(+7)

お誕生おめでとうございます

(8月届出分)

| 地区 | 出生児氏名 | 保護者名 |
|-----|-------|------|
| 小高 | 三輪千明 | 勇 |
| 岩法寺 | 坂本篤 | 清美 |
| 〃 | 大野陽平 | 広光 |
| 竜崎 | 岡部美愛 | 勇 |
| 〃 | 仁井田聡 | 健 |

おくりやみ申し上げます

(8月届出分)

| 地区 | 死亡者氏名 | 年齢 | 世帯主名 |
|----|-------|----|------|
| 小高 | 溝井義明 | 73 | 政信 |
| 〃 | 二瓶茂 | 83 | サダ子 |
| 吉 | 森ミキ | 83 | 清重 |

玉川村短歌会佳作抄

改めて父母に感謝し八十年の風雪に耐え来し体いたわる
やませ吹く畦道ゆけば鉄党のかげの青田はざわつきており
車押し足を引きずるわれの背にそよそよと吹く真夏の風は
子守する父親の歌に子が踊る笑いのつきぬわが家の日曜
間違えた素振りて選びしリクエストハートマークの歌の数曲
未だ早き伯父の旅立ち惜しみつつ汗にまぎれて落としし涙

村公民館

今月の納税

【納期限は9月25日(水)です。忘れずに納めましょう。】
国民健康保険税 3期分
国民年金 9月分

- 佐久間栄蔵
- 小針みね子
- 登那木きみ
- 曲山きくみ
- 白旗隆
- 真弓五三男

泉・須釜両中学校創立50周年記念特集 恩師を訪ねて④

歌川治央先生 (旧姓 薬)

「須釜中に在職した際の思い出深い事は何でしたか？」

「廣川先生はじめ素晴らしい先輩と生徒、保護者の方々に恵まれました。当時、学校宿直があつて、子供たちがよく遊びに来てくれて楽しかったですね。また、家庭訪問の時」となり「だと聞いて行つたら、一山越えた」となり「で驚きました。」

「剣道部の顧問として活躍されたそうですが……」



1996年8月3日(土) 警梯子にて
西会津町生まれ、県立会津短期大学卒(現会津大学)後教職に。本村の須釜中学校を振出しに蓮田中、昭和中、会津高田二中、若松四中を経て現在、会津高田一中に勤務。趣味は、登山・釣り・スキー・観劇。大沼郡会津本郷町八重松の自宅に奥さん、子供、母親と4人暮らし。

「教員数の関係で、技術、数学の他に英語、体育も担当しました。免外教科で十分な指導ができなかったにもかかわらず生徒たちが真剣に取り組んでくれました。」

「その他、特に思い出されることありますか？」

「剣道部員で『鬮鍋』やった時、胃痛になった生徒がいてとても慌てました。」

「近況を教えてください。」
「現在、会津高田一中で相変わらず竹刀を振り回しています。でも、机に向かっている時間の方が多くなって淋しさを感じています。」

「生徒に恵まれ、地域の方々の協力、ご支援のおかげを得て、支部大会はもろろん、県大会や東日本大会でも上位入賞できました。当時の部員とは、今でも深く交流しています。」

「一村内に下宿されていたそうですが……」

「旅行したり、地域をまわってフォークダンスをしたり楽しく忘れ得ぬ日々の連続でした。脱線もかなりありましたけど……」

「教科は何をご担当されて

俗に開山山と言っている辺り一帯を別名「合戦平」などとも言っています。

「遠い昔、この周辺で激しい戦があつて多くの武者達が討ち死にした所だと伝えられ、水供養の石仏などが発見されています。即ち合戦平の地名の起こりは、こうした由来によるものと代々語り継がれてきました。」

更に資料によると江戸時代の頃までは、馬の草刈り場と

なっており入会権をめぐって中村と岩法寺村との間で紛争が絶えませんでした。また首藤家所蔵文書によれば、天明三年卯年十一月にも境界論争が起きました。この時は流血騒ぎまで発展し中村の名主・角田七兵衛より境代官所へ訴え出されています。

この様に絶えず争い事が起きていたために合戦平の地名が継承されてきたと伝えられています。

(首藤ミサヲ)



後方が現在の合戦平(開山山)のようす

シリーズ「たまかわの俗地名」
「合戦平」の由来 (中)

「合戦平」の由来 (中)

「合戦平」の由来 (中)

東京玉川会コーナー



心に残る
我がふるさと
『煙突の無いふるさと』

神奈川県川崎市
金内京子さん

(南須釜出身・大木吉邦さんの妹)



カナダ 本多川裏庭にて

住み慣れた「玉川村」を離れ「川崎市」に居を移して30有余年になります。当初驚いたことは、空が灰色だったことです。洗濯物は黒点の汚れが目立つし窓を開放しておくとも畳、床上が汚れて不潔感いっぱい毎日でした。その都度、思い出していたのは、大きな煙突の無い「玉川」です。

何キロ米位あったのでしょうか。砂利、泥道それに加えて道幅も狭く、車を避けるのが精一杯でした。

玉川なら洗濯物が汚れるような異物は降ってきません。家の前の道路端に小川がせせらぎ、山奥の冷たく澄んだ水で川魚が泳いでいたのが今でも記憶として蘇ってきます。

須賀川市に通っていた高校時代、部活動で遅くなり17時30分の最終バスで帰宅していました。このバスは常時満員で腰をおろすことも出来ませんでした。奥平に着くのも18時30分頃で辛い通学でした。現在では考えられませんが、バス停に到着した頃、周囲は真つ暗闇。でも嬉しいことにいつも弟が懐中電灯を持って迎えに来てくれました。

近くには神社があり、数十段を登り降りしたり、社殿前の広場で友達や兄弟と遊び廻り、両親からいつも危険だからと言われていました。

その弟も現在では、亡父の後を継ぎ校長の職となりました。年に1度の兄弟会では、ふるさと「玉川」を語り宴を盛り上げています。

小学校の頃、遠足で列車に乗るには「泉郷駅」まで徒歩でした。

東京玉川会の皆さん、ふるさととの情景を念頭におきましょう。